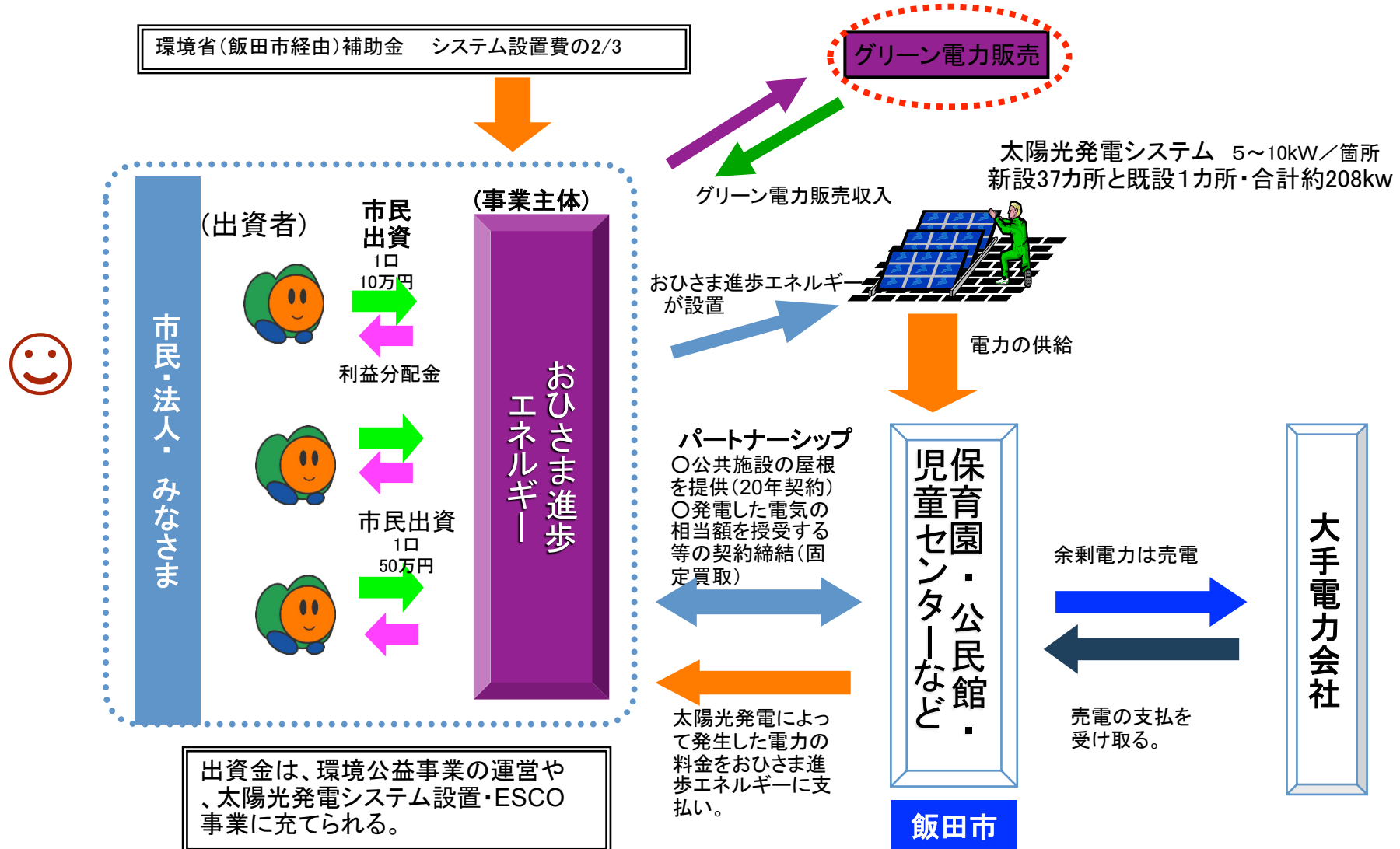


地域の小さな電力会社を設立



2005年2月に3カ年に渡る太陽光発電と省エネ事業への出資を呼びかける第1号ファンド(「南信州おひさまファンド」)を募集。



幼稚園・公民館を中心とした38カ所の施設に合計208kW(量1000枚分)のおひさま発電所が元気に稼働しています。



幼稚園の屋根に設置された発電所は、子供たちの環境教育にも活かされる。

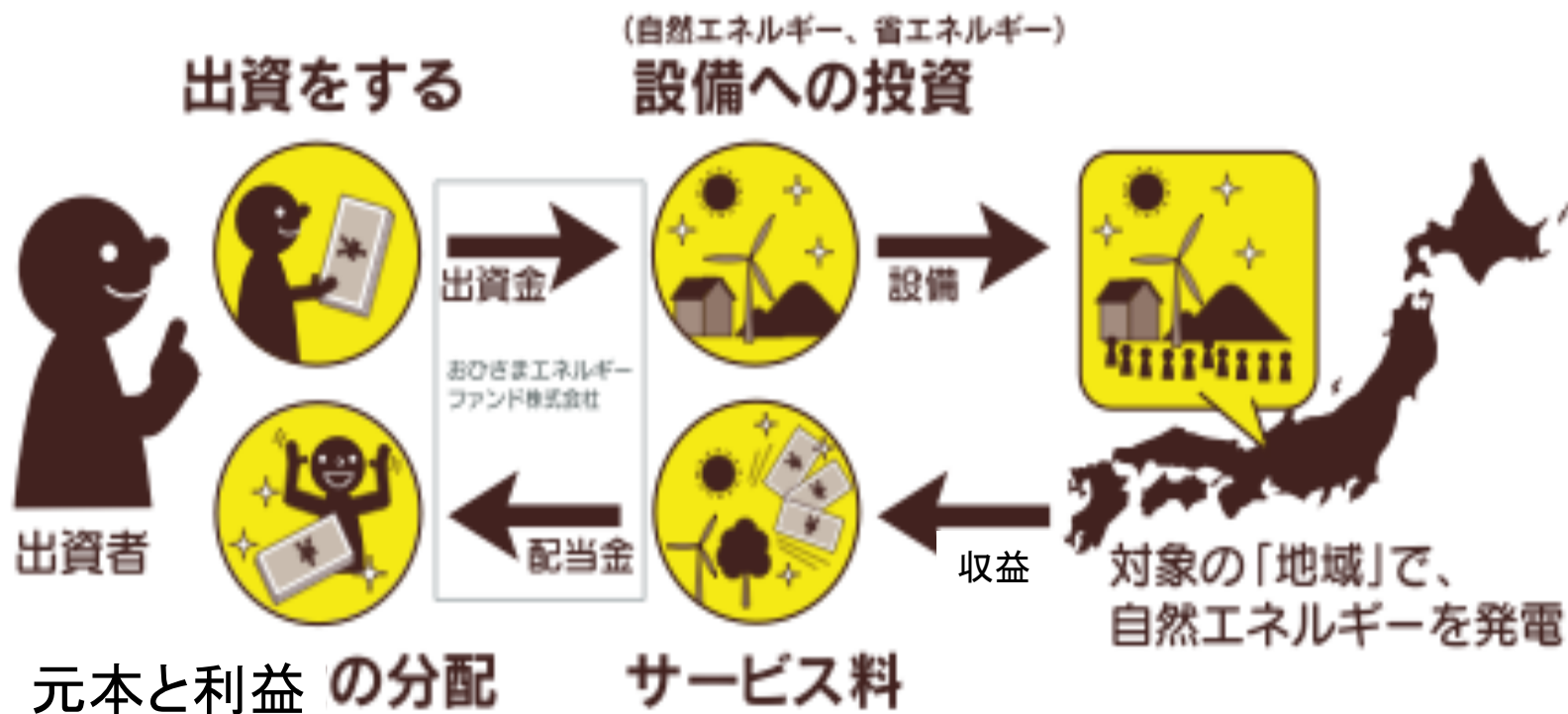


各発電所には、玄関に発電の状況をあらわすパネルを設置。
※発電すると「さんぼちゃん」の周りのランプがぐるぐると点灯。

約450名の全国の市民から約2億円の出資を受け、38の太陽光発電所と省エネルギー事業を飯田市内で展開。

おひさまファンドとは？

自然エネルギーへの投資により、地球温暖化を防止するファンドです。出資者からお預かりした出資金が、自然エネルギーの普及につながります。



出資者の気持ちとお金によって、エネルギーの地産地消を形にします。

＜太陽光発電事業＞一気に面的な拡大へ

設置場所一覧

（飯田市内合計38カ所、208kWを設置）

1	丸山保育園	14	北方母子寮	27	龍江公民館
2	松尾保育園	15	座光寺児童センター	28	川路公民館
3	松尾東保育園	16	山本児童センター	29	三穂公民館
4	千代保育園	17	鼎児童センター	30	山本公民館
5	龍江保育園	18	橋北公民館	31	伊賀良公民館
					松尾児童クラブ
6	竜丘保育園	19	橋南公民館	32	（ふれあいの郷松ぼっくり）
7	山本保育園	20	羽場公民館	33	伊賀良児童クラブ（かさまつのさと）
8	中村保育園	21	丸山公民館	34	飯田市動物園
9	鼎みつば保育園	22	東野公民館	35	時又保育園
10	明星保育園	23	座光寺公民館	36	伊賀良保育園
11	勅使河原幼稚園	24	下久堅公民館	37	竜丘児童センター
12	慈光幼稚園	25	上久堅公民館		
13	飯田仏教保育園	26	千代公民館		

(個人住宅への拡大普及を目指すおひさま進歩エネルギー(株)の新たな事業展開/同社パンフレットより)

おひさま 円システムのしくみ

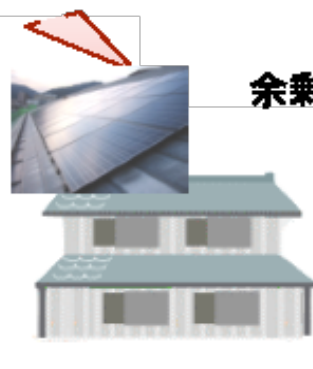
- ・当社がおお客様の住宅に0円で太陽光発電パネルを設置。お客様には9年間月々定額19,800円の料金をご負担していただきます。
- ・中部電力さんとの系統連系により、太陽光発電パネルが発電した電気のうち自宅で使わず余った電力は、1kWhあたり48円で中部電力さんに売電されます。
(お客様の収入となります。)
- ・10年目に太陽光パネルはおお客様に無償で譲渡されます。

太陽光パネルを0円で設置



おひさま進歩
エネルギー

月々19,800円



お客様の住宅

※設置条件があります。

余剰電力の売電



売電収入

1kWhあたり48円



中部電力さん

飯田市の太陽光発電普及政策の意義

～規模の大小はあっても、どちらも重要な公民協働事業

1 : 飯田市とおひさま進歩エネルギー(株) との協働による取組み ～太陽光市民共同発電と おひさま0円システムを通じて

- ① 飯田地域に「分散型」の独立電源をできるだけ多く確保する。
- ② 市民にグリーンな電力を利用していただく。
- ③ ローカル・クリーンエネルギー・ビジネスを育成し、飯田方式として全国に発信

2 : 飯田市と中部電力(株)との 協働による取組み～メガソーラーいいだを通じて

- ① 飯田地域に「集約型」の独立電源を確保する。
→ 発電所の電力は6600ボルトの高圧線で地元の変電所に送電し、
地元で利用
- ② 電力事業者の「RPS法」による要請に対し、地方自治体として協力。

多様な主体が公共空間を担う姿を、
太陽光発電事業を通じて実証することができた。